

# 五省会ニュース

発行所  
 特定医療法人五省会西能病院  
 〒930 富山市五福1130  
 TEL (0764) 41-2481(代)  
 発行人 西能 正一郎

五省  
 一 至誠に悔むるなりしか  
 一 言行に恥づるなりしか  
 一 氣力に欠るるなりしか  
 一 努力に憾みなきなりしか  
 一 不精に怠るるなりしか

## 人間ドックを開設

専門医による適切なアドバイス

### 希望で各種検査も

#### 日帰りから三泊四日の四コース

西能病院は、十月中旬から人間ドックを開設した。富山医大第一内科と、兵庫医大第四内科(田村、川浦両医師が担当)の協力により、優れた医療設備と最新の技術を駆使し、きめ細かな診断、専門医による適切なアドバイスをを行っている。

人間ドックの種類は 四コースあり、その検査項目は次のとおり。



検査結果を説明する田村医師

#### 生活指導も

- 日帰りコース  
 身体計測、血圧、検尿、採血、内科診察、直腸診、胸部と上部消化管のX線検査、胆嚢エコー、視力、色診、聴力、心電図、肺機能。主治医が検査結果を説明し、あわせて生活指導。
- 糖尿病検査に婦人科を加えて  
 一泊二日コース  
 日帰りコース検査項目

### 健康管理のお役に

西能 正一郎

六十年余りも人間を続けていますと、段々他人様とおつきあいの幅が広がってきます。その方々との基本的な礼を失しないように、数年前から新聞の不幸欄に毎朝必ず目を通すことが習慣になっております。

### その道のエキスパートが協力

亡くなるのがあたりまえと思っているわけではありませんが、七十歳後半から八十、九十歳でお亡くなりになる方々については、その日までのご本人並びにご家族の言いつくせない苦しみの日々があったにせよ、それなりに納得がゆきます。このような高齢の方々のお名前ばかり並んでいる日は、それなりにホッとするのでありますが、ポツポツ目に留まる

二十二年余り前のこと、私の所属しております日本病院会で、病院をご利用いただいている患者さんではなく、健康な方を対象としたアンケートを実施したことがありました。

目に糖尿病検査と、婦人科(細胞診)などが加わる。

#### さらに腹部CTや

- 大腸ファイバースコープ  
 二泊三日コース  
 一泊二日コースの検査項目のほかに、腹部CT検査、S字状結腸大腸ファイバースコープ検査などが加わる。
- 整形外科検査を  
 三泊四日コース  
 二泊三日コース検査項目のほかに、整形外科



生活指導の笹尾保健婦

#### エイズ検査も

ご希望で、腫瘍、エイズ、喀痰、頭部CT、MRI、注腸X線、甲状腺機能、ホルター心電図などの検査も行う。すべて予約制でドック入院は、すべて予約制になっており、ご希望の方は、来院または電話で申し込んでほしい。

四十代後半から五十代にかけての壮年期の方々の計報があるときは胸が痛みます。ガンであろうと思われるものもありますが、脳や心臓の血管系の疾患がかなりの数を占めて、大抵は主要企業を中心で自分の身体のことを忘れて働いておられた方々の、あつという間に去ってゆかれる、いわば戦死に似たお亡くなりかたが目に見えるのであります。

しておられる方が、殆ど同率の七〇%以上も占めていたのであります。

この結果に力を得て、私の病院でも、健康管理のお役に立つべく人間ドックの仕事に取りかかる計画を始めたことは、最近の本紙でもご報告して来た通りであります。

そのつもりになって準備に取りかかってからすでに二年近くが経過しました。今日まで私共の病院として設備して来た機械、器具などハード面において

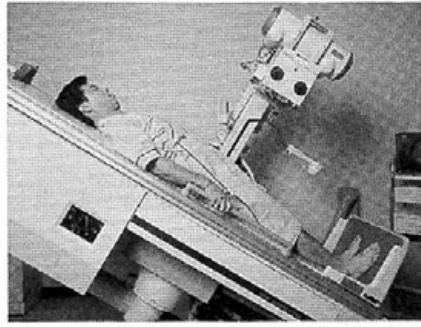
は、今改めて新設しなければならぬものは何ひとつなく、最大の難関はソフト、即ち、人間ドックに的を絞って活躍していただく医師団を編成することでありました。

すでにご報告したように、兵庫医大第四内科より、その道のエキスパートのご協力を得て、ようやくわが病院の人間ドックの真価を世に問うことが出来るようになりました。よろしくおねがい申し上げます。

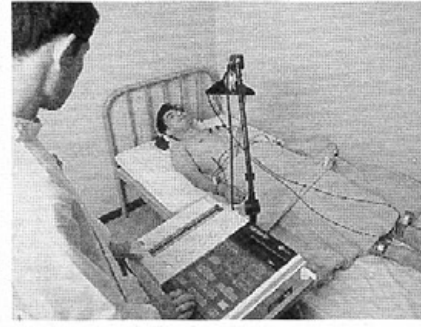
## 日ごろからの健康チェックが大切です



画像センターでMRI検査



レントゲン室で胃の透視



検査室で心電図を

### 藍綬褒章を受章

日本蒸留酒造組合北陸支部長、稲垣忠一氏(特定医療法人・五省会評議員)が、この道一筋の秋の藍綬褒章を受章した。

主力の日本酒のほかに焼酎や合成酒を手掛け、北陸支部長を二十年間務めて、焼酎や合成酒の需要掘り起こしや業者の公正競争などに取り組んできた。

### あすなろ

いよいよ来年から米国にクリントン大統領が登壇する。いわゆる戦後の団塊世代の申し子。伝統に抵抗し、プレスリーの「ラブミー・テンダー」を歌い、ビートルズとマリファナに酔い、反戦とフリーセックスを叫び、思い思いのライフスタイルで生きた世代だ。彼の出身地、アーカンソー州は綿花と大豆畑が広がりコメと鶏肉の生産が全米一の農村地帯。州都リトルロックといっても高岡市位の街。そこから車で三時間もかかる田舎町に生まれた。自慢できるのはスイカ。それを売る八百屋の祖父に育てられた。父が交通事故で死に、母が働きに出たためだ。その後、母は再婚したが父はアル中。ひどい貧乏で一番うれしかった思い出は九歳でやつと家にテレビが入った時だという。ポリースカウトの州代表になった十五歳の時、あこがれのケネディ大統領と握手した。この感激が彼に政治家への道を歩ませた。ヒラリー夫人は大学の学友。日本でもそうだが、なぜかこの団塊世代の夫婦は学友同士が多い。愛人問題で騒がれたが大衆はケネディの時と同様、そんな中傷をけとばし、ロックが流れる会場にジーンズ姿で登場する彼に歓声をあげた。彼は叫ぶ。「若い力でこの国を変えよう。あと四年も待てない」日本にもこんな叫びをあげる若い力は出てこないだろうか。立て、団塊世代よ。







### 訪問看護養成指導者講習会を受講して

①

このほど、東京で開かれた訪問看護婦養成指導者講習会を受講しました。厚生省看護職員講習会委託事業として、日本看護協会が主催したもので、全国から七十五人が参加、看護婦が最も多く四十六人でした。富山県からは、県看護協会の職員と私の二人でした。

**必要な知識と技術を習得**

講習会の目的は、訪問看護に従事している看護職員の資質向上を図るため、教育指導者として必要な知識、技術を修得することです。

講習の内容は、訪問看護に関する指導方法と、教育企画に関する二つでした。

**後期高齢者の増加が推進の要因**

訪問看護の推進が求められている背景要因として、次のことがあげられました。

人口構造の変化（後期高齢者の増加）、疾病構造の変化（慢性疾患の増加）、生活構造の変化（核家族、女性就労率の増加、価値観の変化）、医療経済への影響（老人医療費のぼう張）などです。

**毎日の生活をデザインする**

訪問看護の目的は、生活の場の中で、疾病や障害を持っている対象者が、よりよい状態で暮らしていけるよう看護の関わりを通して、毎日の生活の仕方を「デザイン」することです。

その際の援助方法は対象者の自立を促進し、可能性を引き出して、自分らしく暮らし、充実した生活を送れるよう働きかけることの大切さが力説されました。

**訪問看護婦は**

**お客さま**

①訪問看護の特性としての訪問看護婦はゲスト（お客さま）であって、ホスト（主人）ではない②対象者や家族との合意を基盤にしたアプローチ、問題解決の主体は対象者と家族である③訪問看護展開の過程では、看護の目的の共有、合意のうえ推進することが大切と、いうことです。

あくまで主体性は本人又は家族であり、訪問看護婦は力添えするものが成功のポイントではないでしょうか。

受講しての感想は、看護の専門性をしっかりとふまえ、目的、役割を論理的に実践していくとと考えています。

（看護部長 山本玲子）

## 病院だより

### 十月

七日〓西能理事長が富山健康科学専門学校で「腰痛の対策」を講演。

十八、十九日〓職員旅行会が長野県の白樺湖方面へ。第一班。

二十二日〓全日本対アルゼンチンの男子バレーボール大会（県総合体育センター）に救護班。

二十日〓入院患者さん百五十人が五階ホールで、県知事選の不在者投票。

二十三日〓西能理事長が福野文化創造センター「ヘリオス」で「すこやかな生活を願っ



職員が献血

二十七日〓職員四十六人が、病院玄関前の愛の献血車（県赤十字血液センター）で献血。（写真右）

### 十一月

四、六日、九、十日

二十八日〓西能理事長が富山市花園公民館（主催同公民館）で「腰痛とおつきあい」を講演。

週休二日制取り組み中永常務理事が講師に

二十九、三十日〓中永五省会常務理事が岩手県立中央病院（盛岡市）で開催の日本病院会主催、全国人事労務研究会の「週休二日制諸問題への取り組み」パネルディスカッションに講師として出席。

三十、三十一日（四泊五日）〓富山軽金属工業の創立二十五周年行事の第一回タイ海外研修旅行に、救護班として大山内科部長と山本看護部長が出向。



湯沸室から出火 消防訓練

職員定期検診を五階ホール、レントゲン室、心電図検査室、内科外来で。

六日〓中永五省会常務理事が聖路加国際病院（東京）の日本病院会、総務研究会に出席。

十一日〓西能理事長が富山市倉垣地区センターの寝たきり予防骨粗しょう症健康教育（主催富山市医師会）で「骨粗しょう症について」を講演。

十二日〓「階湯沸室から出火」の想定で発生報告・通報・消火・防護安全・避難誘導の消防訓練（写真上）

十二、十四日〓北信越地区大学バレーボール大会（富大）に救護班。

十九日〓西能理事長

七日〓西能理事長が富山市桜合公民館で「骨粗しょう症について」講演。主催は富山市医師会。

十日〓西能理事長が岩瀬地区センターで「腰痛について」講演。

十二日〓恒例の忘年会を富山第一ホテルで。

が県民会館で92生涯生活設計セミナー（主催県雇用対策協会）で「心身の健康」を講演。

二十、二十四日〓富山軽金属工業の第二回タイ海外研修旅行に森岡医師が救護班として出向。引き続き第八回（平成六年十二月）まで医師又は看護婦が出向。

二十六日〓西能院長が県総合体育センターの健康運動実践指導者養成講習会（主催県厚生部）で「運動障害と予防」を講演。

十二月

## 40床の急性病棟を新設 看護体制を強化

西能病院は十月、三階西病棟に四十床の整形、内科の急性病棟を設け、看護体制を強化した。

このため二階の慢性病棟を二階に、二階の亜急性東病棟を三階東病棟に、それぞれ配置替えした。

近く特・類を申請する。特二類看護基準は看護婦一人に患者さん

医療、健康などの「ご意見を五省会ニュースは地域の皆様の医療、健康、福祉、老人対策などについてのご意見を、ご要望をお待ちしています。

# 診療体制のご案内

休日診療 (日曜日・祝日)		平日診療 (月曜日～土曜日)	
整形外科 午前8時30分～午後5時	整形外科 午前8:30～12:00 午後4:00～7:00	整形外科 午前9:00～12:00 午後3:00～5:00 (火・金曜日は7:00)	スポーツ外来 火・土曜日 午後4:00～7:00
内科	内科 午前9:00～12:00 午後3:00～5:00 (火・金曜日は7:00)	内科	神経内科外来 木曜日 午後2:00～5:00
リハビリテーション科	リハビリテーション科 午前8:30～12:00 午後1:30～7:00	リハビリテーション科	泌尿器科外来 土曜日 午後1:30～5:00
			在宅看護・診療 木・金曜日 午後1:30～4:00
			栄養指導 月曜日～土曜日 午前10:00～11:00 糖尿、ウエイトコントロール

**救急出動OK**

もし、救急車が必要でしたら、連絡して下さい。お迎えに上がります。常時2台待機しています。

**通院バスのご案内**

月曜～土曜 午前運行（日曜、祝日は休み）  
○印は常時停留所、その他、臨時停車します。

①富山駅・西町コース  
丸の内→西能病院→富山大橋→丸の内  
旅籠町→西町→桜橋通り→富山駅→新富町

②婦中・長沢・金屋方面  
金屋→西能病院→神明→羽根→鶴坂農協  
友坂口→平岡→古里郵便局→速星駅

③呉羽・中老田・北代・田刈屋方面  
畑中→西能病院→吉作→花ノ木→中老田  
北代←呉羽←女子短大